

諸先生御選

現代俳句協会副会長 倉橋羊村選

◎秋日和墨の乾きの速きこと

長き夜や目の前にある探しもの

ヴィーナスてふヨガ励みけり豊の秋

真白なる菊供へたり毒婦の碑

マイナスの思考多しや秋の暮

芋煮会渾名で語る同級生

残照に色深まりし鶏頭花

水鏡光まとひし紅葉映ゆ

◎あるだけの息吐ききりぬ天高し

声途切れぬ少年野球天高し

熊除けの鈴の音響く秋の山

雨冷えや仁王の足のふんばりて

秋日和墨の乾きの速きこと

病葉の落ちて色ある遊歩道

上弦の月天窓に治まれり

秋の陽の清清しさは葉なり

饗焰 北 登 猛 選

藤崎安紀子

佐渡谷秀一

岩野ヤエ子

柏尾のり子

辻 幸子

小川名梅乃

桜井 幸枝

服部 直子

圓主宰 石河義介選

◎芋煮会渾名で語る同級生

長き夜や目の前にある探しもの

名月につながる坂をのぼりけり

海渡り武者人形の菊花展

和菓子屋の盛られし団子十三夜

かはらけの吸ひ込まれゆく谷紅葉

あるだけの息吐ききりぬ天高し

指に巻く切符一枚秋をゆく

稲葉 幸

瀬戸 溪水

小川名梅乃

荒木ツル子

藤本 友子

藤本 友子

藤崎安紀子

小川名梅乃

末黒野主宰 小川玉泉選

◎あるだけの息吐ききりぬ天高し

筆塚に風と寄り添ふ式部の実

満ち潮の川あかね色秋気澄む

山幾重見下ろす谷の紅葉燃ゆ

紅葉散る古民家の戸の電子キ

かはらけの吸ひ込まれゆく谷紅葉

残照に色深まりし鶏頭花

神の手のなせる点描紅葉山

藤崎安紀子

辻 幸子

岩野ヤエ子

稲葉 幸

古野 明美

藤本 友子

荒木ツル子

増田 守

あかぎ主宰 飯村寿美子選

◎秋日和墨の乾きの速きこと

刈田道防犯カーのついて来し

コスモスの撫げや幼き地藏尊

名月やちよつとちよつとと妻の指

真白なる菊供へたり毒婦の碑

病葉の落ちて色ある遊歩道

上弦の月天窓に治まれり

かはらけの吸ひ込まれゆく谷紅葉

頂点 鶴巻ちしろ選

◎長き夜や目の前にある探しもの

刈田道防犯カーのついて来し

名月につながる坂をのぼりけり

満ち潮の川あかね色秋気澄む

虫時雨鬼も浄土と思うらん

紅葉散る古民家の戸の電子キ

十六夜や少女に座席譲らるる

指に巻く切符一枚秋をゆく

瀬戸 溪水

古野 明美

小川名梅乃

岩野ヤエ子

小川名みさ

古野 明美

佐渡谷秀一

小川名梅乃

古志 小寺敬子選

◎名月につながる坂をのぼりけり

長き夜や目の前にある探しもの

文明と一字違ひし文化の日

露ふむむ紫菊の息を聴く

秋日和墨の乾きの速きこと

わが町の道筋ごとに金木犀

やはらかき紙に包まれ黒葡萄

十六夜や少女に座席譲らるる

小川名梅乃

瀬戸 溪水

増田 守

桜井 幸枝

辻 幸子

佐渡谷秀一

小川名みさ

佐渡谷秀一